

2学期も折り返しです

10月も終わり、この一か月間は緊急事態宣言も解除になり、感染予防には留意しつつ、コロナ前の学校生活を取り戻したかのように活発になっています。

5年生の自然学校は2泊3日をホースランドのエオの森で過ごしました。野外炊事にキャンプファイヤー、ホーストレッキングなど豊かな自然の中で思う存分体験活動を楽しみました。

6年生は1泊2日で修学旅行。1日目は加西市の鶉野飛行場跡での平和学習。そして、姫路セントラルパークでサファリツアーや遊園地で楽しい時間を過ごしました。宿泊先は淡路のグランドニッコー淡路で大広間での食事や2、3名での個室での宿泊、豪華なホテル生活でした。二日目は淡路の瓦屋でのコースター作りやうず潮クルーズなど思い出多い旅行となりました。

ほかの学年も校外学習に出かけられるようになり、校外での活動を大いに楽しんでいます。先日24日は、本校5・6年生の代表が北播陸上競技記録会でも活躍しました。

11月2日には、広野小から雌岡山まで歩く広野っ子ウォークラリー、中旬にはひろジック♪コンサートが予定されています。子どもたちは、学校での学習にも集中しつつ、様々な行事への取り組みも活発に頑張っています。気候もよく、何ごとにも集中して取り組んでいきたいと思えます。それぞれの活動については、学校ホームページでご覧いただけますので、よろしくお願いします。



学校では10月を人権月間として取り組み、児童玄関には思いやりの木にハート型の花が、低・中・高学年それぞれに咲いています。一か月間の取組に終わらず、今後の学校生活の中に思いやりの花が咲き続けてほしいと願っています。また、人権講演会で近藤紘子さんに「ヒロシマ」について被爆体験からこれまでに平和について語り、世界を舞台に活躍されてきたお話を6年生が平和学習としてライブ配信のオンラインで聞きました。各学級の道徳授業とともに近藤さんの人権講演会の様子も各学級のチームズで観ることができますので、ぜひ保護者の皆さんにも見ていただきたいと思えます。お時間が許す限りよろしくお願いします。



おもいやりの木



近藤紘子さん

広野小学校校長 藤川 桂